

令和元年5月15日
生産流通課
076-225-1621
(内線 4667)
担当：池野・八木

石川県オリジナルなし新品種「加賀しづく」の摘果講習会の開催について

出荷3年目を迎える石川県オリジナルなし新品種「加賀しづく」の生産者を対象に、県農林総合研究センターにおいて、大きく美味しい実をならせるために欠かせない「摘果(てきか)作業」の栽培管理講習会を開催しますので、ご案内いたします。

記

- 1 日時：令和元年5月17日(金) 9:30~11:00
- 2 場所：石川県農林総合研究センター農業試験場内
(金沢市才田町戊295-1)
なしほ場(別添地図参照)
- 3 主催：加賀しづく研究会 ※加賀しづく生産者の組織
- 4 内容：①開会あいさつ(加賀しづく研究会 会長 瀬戸聖和氏)
②農業試験場研究員による摘果技術の講習、摘果作業実践

<参考：なしの摘果>

なしは一つの花そうに3~10個の花が咲き、多くの小さい実を付けます。そこで、大きく形の良い実だけを最終的に収穫するために、まだ実が小さい開花後1か月頃(5月)を目途に、1個だけ実を残し、他は切り落とす作業(摘果)を行います。



摘果前



摘果後